

答 申 概 要

千葉市ナイトタイムエコノミー推進審議会

1 前文

(1) 昨年度は、千葉市ナイトタイムエコノミー推進支援制度に基づき、6件の支援事業を採択し、一部の事業で、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止や規模・期間の短縮等がなされましたが、新たな夜間のにぎわい創出や普段の夜とは異なる都市空間づくりにつながる、有意義なものであったと評価しています。

(2) 令和2年7月8日に開催した、第1回審議会において、今年度の支援制度のスケジュールや募集要項、審査要領、支援制度要綱等について審議しました。今年度においては、「ウィズコロナ」「アフターコロナ」におけるナイトイベントのモデルケースを構築していく、という観点から、将来のナイトタイムエコノミー推進につながる事業であれば、夜間に絞ることなく幅広い時間帯で実施される事業を支援すべきであると判断しました。

(3) 令和2年7月22日から8月19日まで公募を行い、応募のあった8案件につきまして、市からの諮問に基づき、令和2年9月2日に第2回審議会を開催し、書面審査のほか、事業者からのプレゼンテーション及び質疑応答を行い、慎重に審査を行いました。

審査の結果、応募のあった8事業の内、5事業について支援すべきであると判断しています。採択すべき事業については、課題が見受けられる事業もあり、また、事業内容の磨き上げや改善により、さらによりよい事業としていただきたく、補助金の交付等に当たっては、それぞれの課題、改良点及び改善点に応じた条件を付すべきであるとも考えています。

2 審査結果（答申）

審議の結果、応募案件については以下の通り支援することが適切であるものと判断します。

(単位：千円)

順位	事業名	点数 (750点満点)	申請額	補助額 (答申)
1	「IKKON-FUGETSU（一献風月）」～県内日本酒と千葉の月を愛でる夜～	553	5,450	5,450
2	#タワパ ～Online Live～	491	900	900

3	Winter Saturday B-Pam Night（仮称）	4 8 3	9 9 9	9 9 9
4	ナイトリモートミュージ アム（VR 観光支援事業）	4 6 4	2, 4 9 9	2, 4 9 9
5	METACITY 展（仮称）	4 5 6	1 0, 0 0 0	5, 1 5 2
合計 （予算額 1 5, 0 0 0 千円）			2 7, 6 9 4	1 5, 0 0 0

また、支援すべき事業について、以下の条件を付すこととします。

（１）「IKKON-FUGETSU（一献風月）」～県内日本酒と千葉の月を愛でる夜～

ターゲット層に合わせた段階的な価格設定、及び、来場者の現地での物販（現品）購入を促す等客単価を増やす仕組みについて再検討の上、審議会に事前報告し、了承を得ること。

（２）#タワパ ～Online Live～

オンラインならではの工夫及び、チケット収入以外の収益源について再検討の上、審議会に事前報告し、了承を得ること。

（３）Winter Saturday B-Pam Night（仮称）

近隣住民以外からも幅広く集客をするように、イベントの雰囲気作りやプロモーション等を工夫すること。結果については、その内容を含めて、審議会に事後報告のこと。

（４）ナイトリモートミュージアム（VR 観光支援事業）

提案事業のコンセプトを活かす形で、市内における市美術館以外の文化・観光施設等での事業化が可能であるか、再検討の上、審議会に事前報告を行い、了承を得ること。

なお、補助上限額は今回の申請金額を上限とする。

（５）METACITY 展（仮称）

協賛金収入以外の収益源獲得を今後の課題とし、工夫を行うこと。

また、収益源の検討の方向性と合わせて、経済を含めた波及効果について、事業完了後、結果を審議会に報告すること。